

貸借対照表

(平成30年 3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	229,776,170,334	固定負債	32,765,527,766
有形固定資産	216,511,225,176	地方債	28,859,012,299
事業用資産	66,721,121,096	長期未払金	-
土地	31,029,883,876	退職手当引当金	3,906,515,467
立木竹	5,623,800	損失補償等引当金	-
建物	58,559,021,392	その他	-
建物減価償却累計額	△ 31,958,416,833	流動負債	4,932,393,378
工作物	8,581,968,577	1年内償還予定地方債	4,540,225,243
工作物減価償却累計額	△ 4,931,939,113	未払金	-
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	392,168,135
航空機	-	預り金	-
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	-	負債合計	37,697,921,144
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	5,434,979,397	固定資産等形成分	235,559,453,060
インフラ資産	149,310,604,670	余剰分(不足分)	△ 34,726,040,304
土地	32,216,617,323		
建物	4,340,968,199		
建物減価償却累計額	△ 2,375,144,311		
工作物	228,767,239,433		
工作物減価償却累計額	△ 114,824,981,342		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	1,185,905,368		
物品	4,732,784,923		
物品減価償却累計額	△ 4,253,285,513		
無形固定資産	7,784,856		
ソフトウェア	3,975,388		
その他	3,809,468		
投資その他の資産	13,257,160,302		
投資及び出資金	754,139,000		
有価証券	23,800,000		
出資金	730,339,000		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	1,322,081,837		
長期貸付金	416,670,000		
基金	10,863,161,186		
減債基金	1,665,027,893		
その他	9,198,133,293		
その他	-		
徴収不能引当金	△ 98,891,721		
流動資産	8,755,163,566		
現金預金	2,667,770,730		
未収金	328,696,617		
短期貸付金	-		
基金	5,783,282,726		
財政調整基金	5,783,282,726		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	△ 24,586,507		
資産合計	238,531,333,900	純資産合計	200,833,412,756
		負債及び純資産合計	238,531,333,900

行政コスト計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	金額
経常費用	41,519,305,254
業務費用	23,546,592,739
人件費	6,105,962,409
職員給与費	5,420,997,015
賞与等引当金繰入額	6,043,676
退職手当引当金繰入額	127,691,080
その他	551,230,638
物件費等	16,560,125,478
物件費	9,547,721,221
維持補修費	544,811,538
減価償却費	6,467,592,719
その他	-
その他の業務費用	880,504,852
支払利息	237,289,829
徴収不能引当金繰入額	102,007,519
その他	541,207,504
移転費用	17,972,712,515
補助金等	6,569,113,359
社会保障給付	7,777,833,519
他会計への繰出金	3,617,004,167
その他	8,761,470
経常収益	2,641,567,746
使用料及び手数料	852,689,063
その他	1,788,878,683
純経常行政コスト	△ 38,877,737,508
臨時損失	40,967,783
災害復旧事業費	1,830,960
資産除売却損	39,136,823
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	66,377,874
資産売却益	66,377,874
その他	-
純行政コスト	△ 38,852,327,417

純資産変動計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	合計	固定資産 等形成分	
		固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	200,771,391,956	236,742,761,879	△ 35,971,369,923
純行政コスト (△)	△ 38,852,327,417		△ 38,852,327,417
財源	38,925,534,957		38,925,534,957
税収等	28,755,094,094		28,755,094,094
国県等補助金	10,170,440,863		10,170,440,863
本年度差額	73,207,540		73,207,540
固定資産等の変動 (内部変動)		△ 1,172,122,079	1,172,122,079
有形固定資産等の増加		4,810,572,008	△ 4,810,572,008
有形固定資産等の減少		△ 6,518,797,990	6,518,797,990
貸付金・基金等の増加		3,677,148,537	△ 3,677,148,537
貸付金・基金等の減少		△ 3,141,044,634	3,141,044,634
資産評価差額	-	-	
無償所管換等	△ 11,186,740	△ 11,186,740	
その他	-	-	-
本年度純資産変動額	62,020,800	△ 1,183,308,819	1,245,329,619
本年度末純資産残高	200,833,412,756	235,559,453,060	△ 34,726,040,304

資金収支計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	34,830,988,060
業務費用支出	16,857,697,945
人件費支出	5,972,227,653
物件費等支出	10,127,797,765
支払利息支出	237,289,829
その他の支出	520,382,698
移転費用支出	17,973,290,115
補助金等支出	6,569,113,359
社会保障給付支出	7,778,411,119
他会計への繰出支出	3,617,004,167
その他の支出	8,761,470
業務収入	39,735,997,528
税込等収入	28,790,695,470
国県等補助金収入	8,903,459,863
使用料及び手数料収入	851,489,783
その他の収入	1,190,352,412
臨時支出	1,830,960
災害復旧事業費支出	1,830,960
その他の支出	-
臨時収入	20,564,000
業務活動収支	4,923,742,508
【投資活動収支】	
投資活動支出	8,144,066,246
公共施設等整備費支出	4,814,351,028
基金積立金支出	2,219,138,218
投資及び出資金支出	7,000,000
貸付金支出	1,103,577,000
その他の支出	-
投資活動収入	4,045,453,793
国県等補助金収入	1,246,417,000
基金取崩収入	1,544,630,291
貸付金元金回収収入	1,136,909,000
資産売却収入	117,497,502
その他の収入	-
投資活動収支	△ 4,098,612,453
【財務活動収支】	
財務活動支出	4,662,747,201
地方債償還支出	4,662,747,201
その他の支出	-
財務活動収入	4,229,800,000
地方債発行収入	4,229,800,000
その他の収入	-
財務活動収支	△ 432,947,201
本年度資金収支額	392,182,854
前年度末資金残高	2,275,587,876
本年度末資金残高	2,667,770,730
前年度末歳計外現金残高	-
本年度歳計外現金増減額	-
本年度末歳計外現金残高	-
本年度末現金預金残高	2,667,770,730

全体貸借対照表

(平成30年 3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	255,927,699,340	固定負債	48,418,698,388
有形固定資産	241,781,091,248	地方債等	37,888,681,352
事業用資産	66,732,363,654	長期未払金	-
土地	31,029,883,876	退職手当引当金	4,098,052,242
立木竹	5,623,800	損失補償等引当金	-
建物	58,621,635,892	その他	6,431,964,794
建物減価償却累計額	△ 32,009,788,775	流動負債	5,973,103,510
工作物	8,581,968,577	1年内償還予定地方債等	5,063,011,610
工作物減価償却累計額	△ 4,931,939,113	未払金	391,180,289
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	420,299,024
航空機	-	預り金	91,676,751
航空機減価償却累計額	-	その他	6,935,836
その他	-	負債合計	54,391,801,898
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	5,434,979,397	固定資産等形成分	263,497,178,540
インフラ資産	174,036,006,679	余剰分(不足分)	△ 47,196,435,869
土地	32,749,047,789		
建物	4,739,613,623		
建物減価償却累計額	△ 2,556,972,706		
工作物	268,136,026,046		
工作物減価償却累計額	△ 130,269,423,096		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	1,237,715,023		
物品	6,848,543,483		
物品減価償却累計額	△ 5,835,822,568		
無形固定資産	8,946,731		
ソフトウェア	3,975,388		
その他	4,971,343		
投資その他の資産	14,137,661,361		
投資及び出資金	754,139,000		
有価証券	23,800,000		
出資金	730,339,000		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	2,231,656,261		
長期貸付金	416,670,000		
基金	10,935,112,253		
減債基金	1,665,027,893		
その他	9,270,084,360		
その他	-		
徴収不能引当金	△ 199,916,153		
流動資産	14,764,845,229		
現金預金	6,279,102,552		
未収金	920,332,123		
短期貸付金	-		
基金	7,569,479,200		
財政調整基金	7,569,479,200		
減債基金	-		
棚卸資産	19,103,068		
その他	48,339,190		
徴収不能引当金	△ 71,510,904		
繰延資産	-	純資産合計	216,300,742,671
資産合計	270,692,544,569	負債及び純資産合計	270,692,544,569

全体行政コスト計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	金額
経常費用	66,716,346,267
業務費用	26,922,498,000
人件費	6,495,659,738
職員給与費	5,756,766,468
賞与等引当金繰入額	16,289,898
退職手当引当金繰入額	127,767,549
その他	594,835,823
物件費等	18,903,647,690
物件費	10,839,763,221
維持補修費	624,888,700
減価償却費	7,438,995,769
その他	-
その他の業務費用	1,523,190,572
支払利息	419,019,876
徴収不能引当金繰入額	207,563,156
その他	896,607,540
移転費用	39,793,848,267
補助金等	28,336,755,592
社会保障給付	7,943,233,854
他会計への繰出金	3,503,481,167
その他	10,377,654
経常収益	5,219,872,022
使用料及び手数料	3,186,536,252
その他	2,033,335,770
純経常行政コスト	△ 61,496,474,245
臨時損失	43,938,135
災害復旧事業費	1,830,960
資産除売却損	39,136,823
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	2,970,352
臨時利益	79,426,502
資産売却益	66,562,056
その他	12,864,446
純行政コスト	△ 61,460,985,878

全体純資産変動計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	合計	固定資産 等形成分	
		固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	215,846,371,638	265,039,444,908	△ 49,193,073,270
純行政コスト (△)	△ 61,460,985,878		△ 61,460,985,878
財源	61,926,543,651		61,926,543,651
税収等	45,187,500,493		45,187,500,493
国県等補助金	16,739,043,158		16,739,043,158
本年度差額	465,557,773		465,557,773
固定資産等の変動 (内部変動)		△ 1,531,079,628	1,531,079,628
有形固定資産等の増加		5,729,134,181	△ 5,729,134,181
有形固定資産等の減少		△ 7,496,173,221	7,496,173,221
貸付金・基金等の増加		4,658,219,622	△ 4,658,219,622
貸付金・基金等の減少		△ 4,422,260,210	4,422,260,210
資産評価差額	-	-	
無償所管換等	△ 11,186,740	△ 11,186,740	
その他	-	-	-
本年度純資産変動額	454,371,033	△ 1,542,266,368	1,996,637,401
本年度末純資産残高	216,300,742,671	263,497,178,540	△ 47,196,435,869

全体資金収支計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	59,045,168,011
業務費用支出	19,250,729,188
人件費支出	6,356,782,155
物件費等支出	11,575,128,251
支払利息支出	419,019,876
その他の支出	899,798,906
移転費用支出	39,794,438,823
補助金等支出	28,336,768,548
社会保障給付支出	7,943,811,454
他会計への繰出支出	3,503,481,167
その他の支出	10,377,654
業務収入	64,908,254,849
税込等収入	44,137,405,688
国県等補助金収入	15,467,549,158
使用料及び手数料収入	3,090,491,874
その他の収入	2,212,808,129
臨時支出	4,801,312
災害復旧事業費支出	1,830,960
その他の支出	2,970,352
臨時収入	37,941,446
業務活動収支	5,896,226,972
【投資活動収支】	
投資活動支出	9,492,890,963
公共施設等整備費支出	5,527,102,028
基金積立金支出	2,855,211,935
投資及び出資金支出	7,000,000
貸付金支出	1,103,577,000
その他の支出	-
投資活動収入	5,071,466,647
国県等補助金収入	1,349,102,000
基金取崩収入	2,423,768,291
貸付金元金回収収入	1,136,909,000
資産売却収入	117,984,356
その他の収入	43,703,000
投資活動収支	△ 4,421,424,316
【財務活動収支】	
財務活動支出	5,182,301,069
地方債等償還支出	5,175,373,295
その他の支出	6,927,774
財務活動収入	4,615,700,000
地方債等発行収入	4,615,700,000
その他の収入	-
財務活動収支	△ 566,601,069
本年度資金収支額	908,201,587
前年度末資金残高	5,370,900,965
本年度末資金残高	6,279,102,552
前年度末歳計外現金残高	-
本年度歳計外現金増減額	-
本年度末歳計外現金残高	-
本年度末現金預金残高	6,279,102,552

連結貸借対照表

(平成30年 3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	262,001,811,267	固定負債	52,138,583,375
有形固定資産	244,965,300,595	地方債等	39,260,454,572
事業用資産	69,250,912,845	長期未払金	111,517,398
土地	31,286,823,889	退職手当引当金	6,334,646,611
立木竹	5,623,800	損失補償等引当金	-
建物	61,067,195,973	その他	6,431,964,794
建物減価償却累計額	△ 33,146,652,892	流動負債	6,452,156,768
工作物	11,934,654,808	1年内償還予定地方債等	5,248,630,424
工作物減価償却累計額	△ 7,343,259,690	未払金	528,807,235
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	15,279,287
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	511,485,657
航空機	-	預り金	102,617,872
航空機減価償却累計額	-	その他	45,336,293
その他	-	負債合計	58,590,740,143
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	5,446,526,957	固定資産等形成分	269,581,889,133
インフラ資産	174,036,006,679	余剰分(不足分)	△ 49,656,017,650
土地	32,749,047,789	他団体出資等分	-
建物	4,739,613,623		
建物減価償却累計額	△ 2,556,972,706		
工作物	268,136,026,046		
工作物減価償却累計額	△ 130,269,423,096		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	1,237,715,023		
物品	8,387,519,797		
物品減価償却累計額	△ 6,709,138,726		
無形固定資産	12,000,492		
ソフトウェア	6,621,372		
その他	5,379,120		
投資その他の資産	17,024,510,180		
投資及び出資金	623,296,174		
有価証券	23,800,000		
出資金	584,947,000		
その他	14,549,174		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	2,233,210,710		
長期貸付金	419,086,000		
基金	13,216,997,780		
減債基金	1,665,027,893		
その他	11,551,969,887		
その他	732,280,397		
徴収不能引当金	△ 200,360,881		
流動資産	16,514,800,359		
現金預金	7,892,200,215		
未収金	946,282,835		
短期貸付金	-		
基金	7,580,077,862		
財政調整基金	7,580,077,862		
減債基金	-		
棚卸資産	19,708,455		
その他	148,089,167		
徴収不能引当金	△ 71,558,175		
繰延資産	-	純資産合計	219,925,871,483
資産合計	278,516,611,626	負債及び純資産合計	278,516,611,626

連結行政コスト計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	金額
経常費用	76,898,454,213
業務費用	30,120,962,842
人件費	8,361,725,321
職員給与費	7,227,898,342
賞与等引当金繰入額	107,476,531
退職手当引当金繰入額	150,859,053
その他	875,491,395
物件費等	19,982,345,319
物件費	11,627,731,497
維持補修費	687,529,443
減価償却費	7,658,205,730
その他	8,878,649
その他の業務費用	1,776,892,202
支払利息	425,115,547
徴収不能引当金繰入額	207,762,553
その他	1,144,014,102
移転費用	46,777,491,371
補助金等	35,266,646,657
社会保障給付	7,942,847,437
他会計への繰出金	3,503,481,167
その他	64,516,110
経常収益	6,328,631,534
使用料及び手数料	3,260,267,365
その他	3,068,364,169
純経常行政コスト	△ 70,569,822,679
臨時損失	45,701,335
災害復旧事業費	1,830,960
資産除売却損	39,196,023
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	4,674,352
臨時利益	83,904,656
資産売却益	66,562,056
その他	17,342,600
純行政コスト	△ 70,531,619,358

連結純資産変動計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)	他団体出資等分
前年度末純資産残高	218,247,460,010	269,592,812,959	△ 51,345,352,949	0
純行政コスト (△)	△ 70,531,619,358		△ 70,531,619,358	0
財源	72,221,276,725		72,221,276,725	0
税収等	50,493,808,374		50,493,808,374	0
国県等補助金	21,727,468,351		21,727,468,351	0
本年度差額	1,689,657,367		1,689,657,367	0
固定資産等の変動 (内部変動)		885,856	△ 885,856	
有形固定資産等の増加		5,997,205,483	△ 5,997,205,483	
有形固定資産等の減少		△ 7,715,442,388	7,715,442,388	
貸付金・基金等の増加		6,207,834,492	△ 6,207,834,492	
貸付金・基金等の減少		△ 4,488,711,731	4,488,711,731	
資産評価差額	-	-		
無償所管換等	△ 11,186,740	△ 11,186,740		
他団体出資等分の増加	-			-
他団体出資等分の減少	-			-
比例連結割合変更に伴う差額	△ 59,154	△ 622,942	563,788	
その他	-	-	-	
本年度純資産変動額	1,678,411,473	△ 10,923,826	1,689,335,299	0
本年度末純資産残高	219,925,871,483	269,581,889,133	△ 49,656,017,650	0

連結資金収支計算書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

(単位：円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	69,083,556,246
業務費用支出	22,289,247,727
人件費支出	8,209,027,595
物件費等支出	12,194,346,322
支払利息支出	425,115,547
その他の支出	1,460,758,263
移転費用支出	46,794,308,519
補助金等支出	35,290,382,679
社会保障給付支出	7,943,425,037
他会計への繰出支出	3,503,481,167
その他の支出	57,019,636
業務収入	75,923,442,924
税込等収入	49,386,154,330
国県等補助金収入	20,520,585,192
使用料及び手数料収入	3,143,033,197
その他の収入	2,873,670,205
臨時支出	4,801,312
災害復旧事業費支出	1,830,960
その他の支出	2,970,352
臨時収入	37,941,446
業務活動収支	6,873,026,812
【投資活動収支】	
投資活動支出	9,928,101,447
公共施設等整備費支出	5,794,881,730
基金積立金支出	3,008,069,218
投資及び出資金支出	7,000,000
貸付金支出	1,105,422,180
その他の支出	12,728,319
投資活動収入	5,115,734,791
国県等補助金収入	1,349,602,000
基金取崩収入	2,464,587,219
貸付金元金回収収入	1,138,892,180
資産売却収入	117,984,356
その他の収入	44,669,036
投資活動収支	△ 4,812,366,656
【財務活動収支】	
財務活動支出	5,332,875,209
地方債等償還支出	5,312,926,115
その他の支出	19,949,094
財務活動収入	4,823,728,280
地方債等発行収入	4,816,696,880
その他の収入	7,031,400
財務活動収支	△ 509,146,929
本年度資金収支額	1,551,513,227
前年度末資金残高	6,339,552,265
比例連結割合変更に伴う差額	△ 554,458
本年度末資金残高	7,890,511,034
前年度末歳計外現金残高	1,588,468
本年度歳計外現金増減額	100,713
本年度末歳計外現金残高	1,689,181
本年度末現金預金残高	7,892,200,215

注記

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産等の評価基準及び評価方法

- ① 有形固定資産……………原則として取得原価
ただし、取得原価が不明なものは、再調達原価としています。
※水路について、取得原価が不明なものは備忘価額1円で計上しています。
- ② 無形固定資産……………原則として取得原価
ただし、取得原価が不明なものは、再調達原価としています。

(2) 有価証券等の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的有価証券……………償却原価法（定額法）
ただし、一部の連結対象団体においては、利息法によっています。
- ② 満期保有目的以外の有価証券
ア 市場価格のあるもの……………会計年度末における市場価格
（売却原価は移動平均法により算定。）
ただし、一部の連結対象団体においては、総平均法によっています。
イ 市場価格のないもの……………取得原価（又は償却原価法（定額法））
ただし、一部の連結対象団体においては、利息法によっています。
- ③ 出資金
ア 市場価格のあるもの……………会計年度末における市場価格
イ 市場価格のないもの……………出資金額

(3) 有形固定資産等の減価償却の方法

- ① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法
なお、主な耐用年数は以下のとおりです。
建物 15年～50年
工作物 1年～60年
物品 〇年～〇年
ただし、一部の連結対象団体については定率法によっています。
- ② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法
（ソフトウェアについては、庁内における見込利用期間（5年）に基づく定額法によっています。）
- ③ 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産（リース期間が1年以内のリース取引及びリース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）
……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

(4) 引当金の計上基準及び算定方法

- ① 徴収不能引当金
未収金については、過去5年間の平均不納欠損率により、徴収不能見込額を計上しています。
ただし、一部の連結対象団体においては、法人税法に規定する法定繰入率に基づく繰入限度額によっています。
長期延滞債権については、過去5年間の平均不納欠損率により（又は個別に改修可能性を検討し）、徴収不能見込額を計上しています。
長期貸付金については、過去5年間の平均不納欠損率により（又は個別に改修可能性を検討し）、徴収不能見込額を計上しています。
- ② 退職手当引当金
要支給額より栃木県市町村総合事務組合によって算出された持分相当額の差額を退職手当引当金として計上しています。
- ③ 賞与等引当金
翌年度6月支給予定の期末手当、勤勉手当等及びそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

(5) リース取引の処理方法

- ① ファイナンス・リース取引
通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。
- ② オペレーティング・リース取引
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(6) 連結資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金及び要求払預金）及び現金同等物（容易に換金可能であり、かつ、価値変動が僅少なものをいいます。ただし、一般会計等においては、那須塩原市資金管理方針において、歳計現金等の保管方法として規定した預金等としています。）
なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

(7) 採用した消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 追加情報（財務書類の内容を理解するために必要と認められる事項）

(1) 連結対象団体について

全体会計に含まれる会計は以下の通りになります。

- 一般会計等
 - ・一般会計
 - ・墓地事業特別会計
- 特別会計
 - ・国民健康保険特別会計
 - ・後期高齢者医療特別会計
 - ・介護保険特別会計
 - ・温泉事業特別会計
- 地方公営企業会計
 - ・水道事業会計

※下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計については、法適用化移行中の為、全体会計に含めないこととしています。

連結会計に含まれる団体と連結方法は以下の通りになります。

- 一部事務組合・広域連合
 - ・栃木県市町村総合事務組合_一般会計 比例連結
 - ・栃木県市町村総合事務組合_特別会計 比例連結
 - ・栃木県市町村総合事務組合_市町村消防団員等公務災害補償等事業 比例連結
 - ・栃木県市町村総合事務組合_非常勤職員公務災害補償等事業 比例連結
 - ・栃木県市町村総合事務組合_退職手当事業 みなし連結
 - ・栃木県後期高齢者医療広域連合 比例連結
 - ・黒磯那須共同火葬場組合 比例連結
 - ・黒磯那須公設地方卸売市場 比例連結
 - ・那須地区広域行政事務組合 比例連結
 - ・那須地区消防組合 比例連結
- 地方独立行政法人、地方三公社、第三セクター等
 - ・公益財団法人 那須塩原市農業公社 全部連結
 - ・公益財団法人 那須塩原市文化振興公社 全部連結
 - ・公益財団法人 那須野が原文化振興財団 比例連結
 - ・社会福祉法人 那須塩原市社会福祉協議会
 - ・公益社団法人 那須塩原市シルバー人材センター
 - ・一般社団法人 那須塩原市観光局

(2) 出納整理期間について

地方自治法第235条の5に基づき、出納整理期間を設けられている団体（会計）においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない団体（会計）と出納整理期間を設けている団体（会計）との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

(3) 表示金額単位

千円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

(4) その他連結財務書類の内容を理解するために必要と認められる事項

連結対象団体に対する内部相殺についてですが、原則団体間でのすべてのやり取りについて行っていますが、株式会社まちづくりにしなすのについては、決算書上団体間のやり取りを含めていないとのことだったので内部相殺は行っていません。